

国際ロータリー会長

ホルガー・クナー

第2790地区ガバナー

漆原 摂子

第3グループガバナー補佐

藤澤 武彦

千葉東ロータリークラブ

会長 鳴海 寿裕

幹事 豊田 雅光

第1262回 Weekly Report

2020-2021年度 Chiba-Higashi Rotary Club

会長挨拶 鳴海寿裕 会長



皆さん、こんばんは！

早いもので、もう10月になりました。先週10月1日木曜日は、十五夜で中秋の名月でした。10月2日金曜日は十六夜の月で満月でした。きれいな月を見た方もいらっしゃることでしょう。

さて、本日10月5日は「時刻表記念日」だそうです。1894年（明治27年）10月5日、日本初の本格的な時刻表「汽車汽船旅行案内」が出版されました。手塚猛昌という人が、恩師の福沢諭吉の勧めによりイギリスの時刻表を参考にして発行しました。発車時刻や運賃のほかに沿線の案内や紀行文なども掲載されていたそうです。

今月の重点分野は「経済と地域社会の発展」です。新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ経済を回復させるために消費を喚起する「Gotoキャンペーン」が行われています。国土交通省所管の「Goto トラベル」、農林水産省所管の「Goto イート」、経済産業省所管の「Goto イベント」、地域振興キャンペーンの「Goto 商店街」、この4つを柱として官民一体で取り組むキャンペーンと紹介されています。

時刻表を片手に、トラベル・イベント・食事・買い物に、もちろんコロナ対策は万全にして出かけてみてはいかがでしょうか？

四つのテスト



坂下会員

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- ・ 真実かどうか
- ・ みんなに公平か
- ・ 好意と友情を深めるか
- ・ みんなのためになるかどうか

ありがとうございました！

10月のお祝い（お誕生日）



穴倉会員

江上会員

健康に気を付けて、良い1年になりますように！

10 月のお祝い（結婚記念日）



千田会員 穴倉会員 坂下会員 手塚会員
これからも、夫婦仲良くケンカしないように！

幹事報告 豊田雅光 幹事



- 1、2020、10月のロータリーレート
1ドル105円です。
- 2、国際ロータリー2790地区より新型コロナウイルス発生後のクラブ活動アンケート調査
国際ロータリー2790地区より新型コロナウイルス発生後のクラブ活動アンケート調査の協力依頼がきています。アンケート報告10月25日までとなっております。目的は、例会や奉仕活動等の現状を紹介し、クラブ活動の参考とすること、また、脱会・活動困難等を含め現在のクラブ活動に不安、また、地区に対する質問等、自由な意見を記載し地区としてサポートできるようとの事です。私、豊田が会長に相談すべきは相談し、内容をまとめ報告いたします。
- 3、コーディネーターNEWS 2020年10月号 NO2 より
緊急事態発生！このままではロータリーがなくなっちゃう！！
内容は直近2年間の日本の34地区の会員の増減が記載されています。当クラブでは、会員一丸となって長期戦略委員会の発足やオープン例会、会員卓話等を進めようとしているところです。併せて、事務所経費の見直し案、会場の変更の意見もでています。会員増強のため、実行にうちし、かつ、今後も様々な提案をいただき、できることは実施してまいります。宜しくお願いいたします。

前々々年度(2017-2018) 日本の全34地区の会員数の推移・・・

・増加地区	19	増加会員数	+518人
・減少地区	13	減少会員数	-367人
・±0地区	2		
計	34	純増会員数	+151人（1地区平均4.4人増）
・会員数	年度当初 87,936人 → 年度末 88,087人		
			（国内2,267クラブ（平均38.8人））

2017-2018 の状況は、34 地区のうち会員数が増加した地区が 19 地区で+518 人、減少した地区が 13 地区で-367 人、増減 0 であった地区が 2 地区でした。合計 1 年間で僅かに 151 人（1 地区平均 4.4 人）しか増加しませんでした。ご承知の通り、日本が目指している会員数はとりあえず 105,000 人（1 ゾーンに必要な会員数は 35,000 人ですので、これまでの 3 ゾーンを維持するとすれば、その 3 倍が必要とされています。）ですが、この年度末の会員数は 88,087 人、あと 16,913 人足りませんでした。このような中、毎年度僅かに 150 人程度の増加で満足しているとすれば、不足分の 17,000 人を達成するには 100 年以上掛かってしまう計算になります。100 年は待てません。

次年度（2018-2019）の結果は、以下の通りとなりました。

表からは、2018-2019 年度はトータルで 257 人の減少を示しています。1 地区あたり平均で 7.5 人の減少です。一方でクラブ数も減りましたので、1 クラブあたりの会員数は 38.9 人と前年並みを維持しましたが、「これは大変なことになった」と感じたロータリアンも多かったことと思います。何が原因なのか？当時、日本の景気はそれなりに良かったはず。来年には東京オリンピック開催も控えていたし、インバウンド数も過去最高であったはずでした。でも、ロータリーは退潮してきている・・・、改めて大いなる不安を感じたのでした。

前々々年度(2018-2019) 日本の全34地区の会員数の推移・・・

・増加地区	11	増加会員数	+277人
・減少地区	23	減少会員数	-544人
・±0地区	0		
計	34	純増会員数	-257人（1地区平均7.5人減）
・会員数	年度当初 88,087人 → 年度末 87,799人		
			（国内2,254クラブ（平均38.9人））



そして、直近年度（2019-2020）の結果です。

たった1年間で、日本中からロータリアンが2,289人も消えてしまいました。1地区平均では67.3人が喪失してしまったのです。増加した地区は僅かに2つだけ・・・それも合わせて43人にすぎません。原因は新型コロナ禍でしょうか？きっとそうですね。でも、ロータリーのスピリッツが各自に確立していれば、こんな結果にはならなかったかも知れません。改めて、会員増強のあとの新会員向けの啓蒙・啓発が必要であることを悟りました。各クラブは、年に数回、新会員向けの勉強会を開いてください。そこで先輩達は、ロータリーとは何なのか、自分の人生にどれだけ有益なものなのか、クラブに所属しているということにどのような意義があるのかなど、いろいろと基本的なことを説諭してください。

委員会セミナー報告



米山記念奨学委員会 加藤委員長

7月18日(土)に開催されたクラブ米山委員長セミナーの内容です

クラブ (公財) R 米山記念奨学会委員長
セミナープログラム

テーマ『米山記念奨学事業、理念の実践』
日時 2020年7月18日(土) 14:00~15:30
場所 三井ガーデンホテル千葉

司会進行 副委員長 森秀樹(柏南 RC)
13:00 受付開始
14:00 点鐘

地区委員長あいさつ

委員長 鈴木莊一 (君津 RC)

14:15 ガバナー挨拶

第2790地区ガバナー 漆原摂子様 (勝浦 RC)

14:25 来賓挨拶

(公財) R 米山記念奨学会評議員

PG 宇佐見透 様 (千葉幕張 RC)

2020-21年度 RID2790 ガバナーエレクト

梶原 等 様 (千葉 RC)

14:35 基調講演「米山奨学事業について」

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会理事

パストガバナー 関口徳雄 様 (浦安 RC)

(公財)米山記念奨学金の主目的は「奨学生の育成」と「寄付の増進」です。

「ロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与すること」を目的としている米山記念奨学会は129の国と地域にまたがり累計2万1千名以上が卒業した国内で民間最大の規模の国際奨学事業です。「将来日本と世界を結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる」人材を育成するという事業の使命への期待は増々高まっています。世界各国の少子化対策で大学生や大学院生の留学生が奪い合いになっている現状で、国内の各有力大学も国際ランキングを重視し、授業が英語で行われるなど授業の国際化が進み、日本文化に触れる留学生が少なくなり、日本社会・日本人とも限定的な付き合いになるなっている現状もございます。カウンセラー制度のある米山奨学金制度の役割は今後更に重要度、社会的な必要性が高まっていくと考えています。今までの「母国と日本の懸け橋」というと祖国に帰国し、そして両国との懸け橋になってもらう考えになりがちでした。しかし、若いうち、働けるうちには日本に留まる考えの奨学生が多いとの結果が出ています。カウンセラー奨学生の人間関係が構築しやすくなったと共に、こうした留学生が国内で働き、国力を維持して行くと共に日本に留まりなが「母国との架け橋」を架ける時代に変化してきました。米山記念奨学会の財団法人の設立化の過程では一定の寄付額を会員皆様にお願ひし、定期的な金額を送金することを約束することで文科省から「財団法人」という冠を頂けた歴史がございます。米山奨学会への寄付金は2種類ございます、一つは普通寄付金、こちらは日本の全ロータリークラブ会員からクラブを通じて定期的にいただく寄付です。半期に1度、会員数分をご送金いただきます。もう一つは特別寄付金です、個人、法人、またはクラブから、普通寄付金以外に任意でいただく寄付金です。ロータリー関係者以外の一般個人、法人、団体からもお受けします。金額にきまりはありません。いつでも、おいくらからでもご送金いただけます。クラブ事務局からご申請いただければ、税制上の優遇措置を受けるための申告用領収証を発行いたします。昨年の台風来。多くの地区会員皆様が本当に大変な思いで事業を展開されているとは思ひます。その中で心苦しくはありますが、普通寄付金の確保を最低限でもお願いしたいと思ひますし、その延長上として、漆原摂子ガバナーの掲げる、個人平均寄付額一人当たり1万5千円の達成のためにご尽力いただければこの上なくうれしく思ひます。次年度はおかげさまでプラス4名の奨学生の受け入れ枠が増えました、これも地区会員皆様のご助力が形となって表れました、心より感謝申し上げますとともに変わらぬご支援ご協力のほどよろしくお願い致します。

15:05 クラブ米山記念奨学委員長へのお願ひ

委員 福田秀人 (浦安 RC)
15:15 新年度地区米山奨学生紹介
員 山本美代子 (習志野中央 RC)
15:25 質疑応答
15:30 閉会の辞
委員 加藤 隆 (千葉東 RC)
点鐘 委員長 鈴木荘一 (君津 RC)



ロータリー財団委員会 穴倉委員長

9月12日(土)にTKPガーデンシティで2020-21年度ロータリー財団セミナーが開催されました。

今回は、コロナ対策としてのZoomでのオンライン参加が取り入れられました。私はオンラインで参加しました。

当地区の財団委員会の委員長はPGの櫻木さんです。委員長からはセミナーで使用するハンドブックを毎年発行して財団への理解を促進していくとお話でした。櫻木さんは財団への寄付は第二の奉仕であると強調されていました。

地区としては、皆さんへ年次基金への年間150ドルの寄付をお願いしています。その寄付金が廻り回ってロータリーの各種活動に生かされます。地区全体としては、3年前の寄付金が今年度の活動資金として活用されます。半分が地区の財団活用資金となります。今年度の地区の活用資金は222千ドル(2330万円)ですが、我々が使う地区補助金は各クラブに対して基本的に30万円が限度であります。ただし、クラブが半分以上負担することが条件となります。当クラブでも社会奉仕活動として、皆さんが一番今でも目にするのができるのは千葉都市モノレールの千葉駅構内にあるベンチです。このように、寄付を活用して社会奉仕活動をするのはロータリーの役割のひとつではないかと思えます。

そして、財団委員会の各小委員会の委員長からグローバル補助金、ロータリー財団奨学生、ポリオプラスなどについて説明がありました。補助金については申請をする必要がありますが、クラブとしては社会奉仕活動を行う時には必ず補助金を活

用できるかどうかを検討したいものです。

地区の財団委員会として当地区の寄付金額がいつも低位にあることを非常に気にしていました。皆さんの積極的な寄付をお願いするものです。改めてのお願いですが、一人当たり年次基金へ150ドル、ポリオプラスへ30ドルの寄付をしてください。毎月の例会時に財団への寄付をしてくださるようお願いいたします。

ニコニコBOX報告

鳴海会長

加藤委員長、穴倉委員長、セミナー報告ありがとうございます。

穴倉会員

誕生日と結婚祝いを頂きありがとうございました。古希になりました。あと何年の寿命化わかりませんが、精一杯生きたいと思っています。

千田会員

結婚祝いをありがとうございます。22年を一緒に過ごしています。

田中会員

涼しくなりましたね。

江上会員

誕生日祝いをいただきました。ありがとうございます。

坂下会員

18年目となりました。これからも仲良くしていきたいです。ありがとうございました

寺谷会員

楽しくやっています！

手塚会員

大喧嘩しないように、仲良くします！
結婚祝金ありがとうございました

合計 45,000 円
累計 211,000 円



創 立：1991 年1月21日
認 証：1991 年3月6日
例会場：ホテルニューオータニ幕張
点 鐘：毎月曜日 18:30

事務局：千葉市稲毛区穴川 3-5-27 上総ビル 303
T E L：043(251)2790 FAX：043(251)2726
Email：chiba-higashi_rc@jazz.odn.ne.jp